

事 務 連 絡
令和6年2月6日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
専務理事 境 政 人

**動物分野における薬剤耐性対策に対する
認知度調査について（協力依頼）**

このことについて農林水産省消費・安全局畜水産安全課 課長補佐（薬剤耐性対策担当）から別添のとおり通知がありました。

この度の通知は、薬剤耐性対策における普及啓発活動をより効果的にすることを目的とした、動物分野における薬剤耐性対策に対する認知度調査への協力について了知の上、会員への周知を求められたものです。

つきましては、貴会関係者への周知及び協力方、よろしくお願いいたします。

本件のお問合せ先

公益社団法人 日本獣医師会

事業担当：岡本、中村

TEL:03-3475-1601

E-mail: okamoto@nichiju.or.jp

事 務 連 絡
令和6年2月1日

公益社団法人 日本獣医師会
専務理事 境 政人 殿

農林水産省 消費・安全局
畜水産安全管理課
課長補佐（薬剤耐性対策担当）

動物分野における薬剤耐性対策に対する認知度調査について（協力依頼）

日頃より、動物分野における薬剤耐性対策の推進にご尽力いただき感謝申し上げます。

薬剤耐性対策については、人の健康だけでなく、家畜やペットの健康維持に不可欠なものとして、取組にご協力いただいているところです。昨年4月には、新たに薬剤耐性対策アクションプラン（2023-2027）が策定され、抗菌薬の使用量の削減などの目標達成に向けて、一層の取組を進めております。

薬剤耐性対策は、獣医師や生産者、ペットオーナー等、関係者の理解を高めることが重要であり、様々な機会を通じて普及啓発活動を行っています。普及啓発活動については、より効果的なものになるよう、定期的に理解度を確認し、改善していく必要があると考えております。

このため、下記のとおり動物分野における薬剤耐性対策に関する認知度調査を実施しますので、臨床獣医師への周知方、よろしくお願いいたします。また、本調査はペットオーナーも対象としておりますので、小動物臨床獣医師への来院した飼養者への参加呼びかけも併せてお願いいたします。周知に当たりましては、メーリングリストの活用等により可能な範囲で御対応をいただきたく、何卒よろしくお願いいたします。

尚、本調査は農林水産省から委託を受けた、株式会社 LIVEUP が実施します。

記

- ・ 調査期間：令和6年2月5日（火）～3月15日（金）40日間
- ・ 調査方法：WEBアンケートフォームによる
- ・ 調査対象者：以下のクラスター
産業動物臨床獣医師
生産者（家畜の飼養者）
小動物臨床獣医師
ペットオーナー

(連絡先) 農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課 薬剤耐性対策班 TEL: 03-3502-8097 メールアドレス: animal_amr@maff.go.jp

小動物臨床獣医師、ペットオーナーの皆様へ

薬剤耐性に関する 認知度調査を実施します

細菌による感染症を治療するため、抗菌薬（抗菌性物質を含んだ医薬品のこと）がヒトや動物の分野において広く利用されていますが、近年、抗菌薬が効かない細菌（薬剤耐性菌）が国内外で大きな問題となっています。我が国では、「薬剤耐性対策アクションプラン（2023-2027）」（右の二次元コード参照）に沿って、取組の一層の強化が求められています。

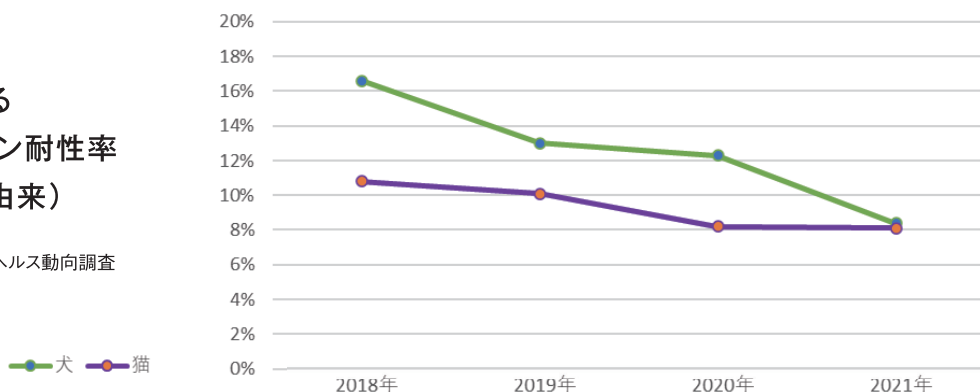
そこで、現在の薬剤耐性に関する認知度を確認し、今後の取組の検討に活用するため、アンケート調査を実施します。御協力をお願い申し上げます。



薬剤耐性対策
アクションプラン
(2023-2027) 概要

大腸菌における テトラサイクリン耐性率 (健康な犬・猫由来)

2022年度薬剤耐性ワンヘルス動向調査
年次報告書より



期 間

令和6年2月5日(月)～3月15日(金)

設問数

8問(所要時間3分程度)

回答方法

下記のURLおよび右記二次元コードからアンケートフォームに接続し、回答をお願いします。ご存知の範囲で回答していただいても結構です。

小動物獣医師URL

<https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1704976913azlYAdXE>

ペットオーナーURL

<https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1704977251YkcVIMUz>

獣医師用



ペット
オーナー用



本調査に対するお問い合わせ先

本調査に対する問い合わせは
下記アドレスまでお願いします。
staff@liveup.tokyo



産業動物臨床獣医師の皆様へ

薬剤耐性に関する 認知度調査を実施します

細菌による感染症を治療するため、抗菌薬（抗菌性物質を含んだ医薬品のこと）がヒトや動物の分野において広く利用されていますが、近年、抗菌薬が効かない細菌（薬剤耐性菌）が国内外で大きな問題となっています。我が国では、「薬剤耐性対策アクションプラン（2023-2027）」

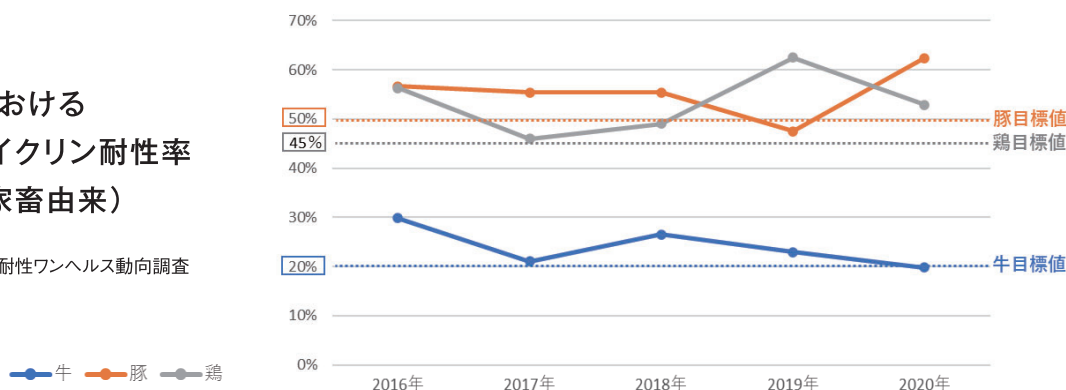
（右の二次元コード参照）に沿って、取組の一層の強化が求められています。そこで、現在の薬剤耐性に関する認知度を確認し、今後の取組の検討に活用するため、アンケート調査を実施します。御協力をお願い申し上げます。



薬剤耐性対策
アクションプラン
(2023-2027) 概要

大腸菌における テトラサイクリン耐性率 （健康な家畜由来）

2022年度薬剤耐性ワンヘルス動向調査
年次報告書より



期 間

令和6年2月5日(月)～3月15日(金)

設問数

8問（所要時間3分程度）

回答方法

下記のURLおよび右記二次元コードからアンケートフォームに接続し、回答をお願いします。ご存知の範囲で回答していただいて結構です。

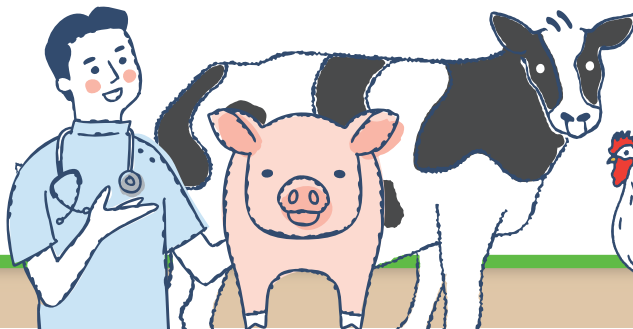
URL

<https://www.secure-cloud.jp/sf/business/1704976434ziYohirk>



本調査に対するお問い合わせ先

本調査に対する問い合わせは
下記アドレスまでお願いします。
staff@liveup.tokyo



ご協力
お願いします。